主な議案

3月定例会（要約して掲載しています）

単行議案

■財産の無償貸付けについて

病院関連施設敷地として、医療法人豊田会に無償で土地の貸付けを行います。

問 刈谷豊田総合病院のみに土地の無償貸付けなどの支援をすることに対し、他の施設との整合性はどのように考えているのか。

答 刈谷豊田総合病院は、愛知県から地域医療支援病院の承認を受け、地域医療の充実を図る役割を担っている。また、第3次救急医療施設として救命救急センターの使命を果たすとともに、災害拠点病院として災害医療の中核的役割、及び市民病院的役割も担っている。本市としては、病診連携の中心的な病院としての役割があると考えており、市民が良質な医療を受けられるよう、当該病院への運営や医療設備に対する補助等は必要であると考えている。

問 公費を投入することによる市民のメリットは何か。

答 市民に適切な医療環境を安定的に提供し、最新の医療設備による治療の実現に寄与するものと考える。

■公平委員会委員の選任について

令和2年3月31日で任期満了となるので、再び選任することに同意しました。（任期4年）

早川　孝昭（はやかわ　たかあき）氏
（4期目）
高松町

公平委員会とは・・・
地方公共団体職員の利益の保護と公正な人事権の行使を保障するために置かれる機関です。

条例議案

■刈谷市債権管理条例の制定について

市の債権のより適正な管理を図るため、条例を制定します。

問 債権管理条例を制定する意義は。

答 市の債権の中には、債務者の所在が不明で回収できる見込みがないまま時効期間満了後も管理を続けているケースや、強制執行に至るまでに長い期間や徴収すべき債権の額以上の経費が必要となるケースがある。また、生活困窮や無資力等の状態にある債務者に対して債権放棄することで、結果としてその生活再建の一助となることなどもあり、放棄に関する規定を定め、債権管理の適正化や事務の効率化を図るために条例を制定するものである。

問 時効期間満了後も債務者から時効の援用の意思表示がないため、消滅せずに管理を続けている債権は、どの程度あるのか。

答 全て私債権であり、平成30年度末時点で、件数が約1，000件、金額は約1，100万円である。

■刈谷市消防団条例の一部改正について

消防団員の処遇改善を図るため、消防団員の報酬年額を増額します。

問 今回の見直しで、団長から消防員まで7区分あるなかで、なぜ4区分の役職だけ報酬を引き上げたのか。また、何を目安に引き上げたのか。

答 県内の人口規模や産業構造が類似している安城市、小牧市、豊川市の平均額を参考に算出しており、平均額を下回っている区分について改正している。

問 前回の消防団員報酬の見直しはいつ行われたのか。

答 平成20年4月に、部長、班長、消防員の報酬額の見直しを行っている。

刈谷を守る消防団員の処遇を改善

■刈谷市営住宅管理条例及び刈谷市特定公共賃貸住宅条例の一部改正について

入居の手続において入居決定者が提出する請書について、連帯保証人2人の連署を不要とします。

問 連帯保証人の要件廃止に至るまでの背景及び民法改正の内容は。

答 建物の賃貸借契約に係る保証人など個人根保証契約を締結する場合は、これまで保証する額に制限がなかったものが、改正法の施行日後は、極度額を定めなければ、その効力が生じなくなることから、公営住宅における保証人制度の在り方についても検討する必要が生じた。本市においても近年、保証人が確保できないために入居を断念するといったケースも発生しており、こうした状況を解消するため、連帯保証人の要件を廃止することとした。

下重原住宅

■刈谷市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

放課後児童支援員の基準を改正します。

問 国の基準が従うべき基準から参酌すべき基準となったことで、市の基準が後退したということか。

答 国が基準の中で規定している放課後児童支援員の資格と人数について、今後は参酌して対応するという方法もあるが、基本的には従来どおりの基準を適用していく考えである。

この考えに基づき、これまで国の基準の経過措置で対応していた部分のみ、今後も適用するための条例改正であり、この改正により、本市の基準を変更するものではない。

補正予算議案

全議員で構成する予算審査特別委員会を経て、企画総務、福祉産業、建設、市民文教の各分科会で審査されました。

3月17日に再度予算審査特別委員会を開催し、各分科会での審査結果について、各分科会委員長から報告を受け、18日の本会議においていずれも原案のとおり可決されました。

また、小学校及び中学校の特別教室等の空調設備整備事業などが本会議最終日に上程され原案のとおり可決されました。

補正する額（一般会計）
23億1，142万7千円
補正後の予算（一般会計）
611億3，800万9千円
補正後の予算総額（全会計）
953億1，156万1千円

【主な事業】

富士松中学校大規模改造事業

老朽化した校舎の機能を回復させるとともに、生徒の教育環境の向上を図ります。

改修する
富士松中学校

※市民の方等から貴重な御寄附をいただきました。補正予算に計上し活用させていただきます。

・総務管理事業費として　**4万3千円**
・心身障害者福祉事業費として　**5万5千円**
・高齢者福祉施設事業費として　**17万5千円**
・公園事業費として　**252万2千円**

委員会の動き

委員会では、議案の審査のほか、主に次のことについて、質問などがありました。

企画総務委員会

トイレトレーラーの派遣

問 台風15号の際に千葉県君津市にトイレトレーラーを派遣でき、台風19号の際に派遣できなかった理由は何か。

答 台風19号の際は、日本女性会議の開催地であった栃木県佐野市に打診したが、現地の受入れ態勢が整わなかったため、派遣には至らなかった。また、派遣意向を確認するなかで他市町村への派遣にも至らなかった。

問 支援する側としてはどのような課題があるのか。

答 今後は、導入自治体を増やして派遣体制を強化するとともに、この取組を全国に周知していくことが課題である。

福祉産業委員会

第4次刈谷市地域福祉計画の達成度

問 第3次計画の基本目標値の達成度はどうか。

答 4つの基本目標に対する成果指標9項目のうち4項目で目標値を達成し、5項目で数値の上昇があった。

問 第4次計画のポイントは。

答 基本目標を「地域福祉の意識づくり・担い手づくり」「支え合いのしくみづくり」「安心・安全な福祉のまちづくり」の3つとして策定し、「地域共生社会」の実現を目指して、各種施策に取り組む。

その他「新型コロナウイルス」「デイサービスセンターたんぽぽ」などがありました。

議決結果一覧表

（※）…賛否が分かれたもの

・損害賠償の額を定める専決処分について　**了承**
・刈谷市土地開発公社事業計画等について　**了承**
・公平委員会委員の選任について　**同意**

【企画総務委員会関係・3議案】　**全て可決**
・刈谷市債権管理条例の制定について
・議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について
・刈谷市消防団条例の一部改正について

【福祉産業委員会関係・1議案】　**可決**
・財産の無償貸付けについて

【建設委員会関係・5議案】　**全て可決**
・市道路線の認定及び変更について
・刈谷市手数料条例の一部改正について
・刈谷市営住宅管理条例及び刈谷市特定公共賃貸住宅条例の一部改正について
・西三河都市計画事業刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業施行条例及び西三河都市計画事業刈谷野田北部土地区画整理事業施行条例の一部改正について
・刈谷市下水道事業の設置等に関する条例及び刈谷市水道事業の設置等に関する条例の一部改正について
・刈谷市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正について
・刈谷市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について
・刈谷市報酬額及び費用弁償額並びにその支給方法に関する条例の一部改正について

【予算審査特別委員会関係・12議案】　**全て可決**

（令和元年度補正予算）
・刈谷市一般会計補正予算（第4号）（※）
・刈谷市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
・刈谷市介護保険特別会計補正予算（第4号）
・刈谷市下水道事業会計補正予算（第3号）

（令和2年度予算）
・刈谷市一般会計予算（※）
・刈谷市刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業特別会計予算
・刈谷市刈谷野田北部土地区画整理事業特別会計予算
・刈谷市国民健康保険特別会計予算（※）
・刈谷市後期高齢者医療特別会計予算（※）
・刈谷市介護保険特別会計予算（※）
・刈谷市水道事業会計予算（※）
・刈谷市下水道事業会計予算

【追加議案・2議案】　**了承**
・工事請負契約の額を変更する専決処分について

【議員提出議案・2議案】　**可決**
・令和元年度刈谷市一般会計補正予算（第5号）

【議員提出議案・2議案】　**全て可決**
・刈谷市議会議員の議員報酬等の特例に関する条例の一部改正について
・刈谷市議会会議規則の一部改正について

3月定例会提出議案の賛否

賛否が分かれたものについて掲載します。　（○：賛成　×：反対）

議案名及び議決結果 ＼ 会派名及び議員名		自民クラブ									市民クラブ						公明クラブ			清風クラブ			日本共産党議員団		にじいろの会	無所属	議長	副議長
		加藤 幹樹	揚張 慎一	葛原 祐季	近藤 澄男	渡邊 妙美	鈴木 正人	清水 俊安	外山 鉱一	深谷 英貴	中嶋 祥元	佐原 充恭	伊藤 幸弘	黒川 智明	鈴木 浩二	谷口 睦生	松永 寿	白土美恵子	上田 昌哉	新海 真規	星野 雅春	鈴木 絹男	蜂須賀信明	牛田 清博	山本シモ子	城内 志津	稲垣 雅弘	山崎 高晴	加藤 廣行
令和元年度刈谷市一般会計補正予算（第４号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	○	議長のため、採決に加わらない	○
令和2年度　刈谷市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	○		○
令和2年度　刈谷市国民健康保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○		○
令和2年度　刈谷市後期高齢者医療特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○		○
令和2年度　刈谷市介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○		○
令和2年度　刈谷市水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○		○

建設委員会

刈谷市バリアフリー基本構想の改定

問 各調査における意見を反映した取組は。

答 ＪＲ刈谷駅においては、令和2年度からホームの拡幅、ホームドアの設置、エスカレーターの増設、改札の増設などを行う。併せて、駅構内のトイレを洋式化にするとともに、オストメイト用設備や乳幼児連れに対応したトイレを増設する。また、南北連絡通路や駅前広場においては、階段の手すりへの点字シートの設置や誰もが見やすい案内サインの検討を行っていく。

その他「新型コロナウイルス」「野田新町駅前の高度利用」などがありました。

市民文教委員会

第2期刈谷市子ども・子育て支援事業計画

問 基本目標の「放課後児童クラブの充実」には、祝日の開設も含まれるのか。

答 祝日における放課後児童クラブの利用希望があることは認識しており、放課後児童クラブの充実に向けた課題として捉えている。祝日に開設する場合、土曜日や長期休業期間のように、午前7時30分から午後7時までの支援員の配置が新たに必要となる。各児童クラブに配置する支援員の確保は常に課題となっていることも踏まえ、今後も支援員の確保に努めつつ、祝日の開設について検討していく。

その他「新型コロナウイルス感染症対策における自主登校教室」などがありました。